



発行所: 有限会社 西川工務店
松阪市町平尾町164-3
TEL 0598-51-7040
FAX 0598-51-7140
URL <http://www.nishikawakoumuten.com/>

手放して すっきり あれこれ いらぬモノ

**年末年始はリセットするのにいいタイミング?!
なかなか捨てられない人も、この機会に始めましょう。**

気軽な外出もままならず、家を中心とした暮らしが数年続いたことで、ずいぶんモノが増えてしまったという方も多いようです。モノが多すぎて片付かない、でも収納はいっぱいで、どうしていいかわからない...そんな袋小路にはまってしまったら、思い切って処分してみましょう。

📷 分類してランク付け客観的に判断しよう

モノが増えてしまう原因は「捨てられない」こと。まだ使うかも、もったいないからとため込んでしまう人には、分類してランク付けることをおすすめします。洋服だったら「よく着る/あまり着ない/3年以上着ていない」など。しばらく着ていない服は、それでも必要なのか、そうでないのかをチェック。サイズが合わない、破損がある、趣味が合わなくなったなどの特徴があるものは、潔くお別れしましょう。コツは少しドライになって、客観的な基準でモノと向き合うことです。



📷 思い出のあるモノは写真に収めて

思い出の品やプレゼントといったものはなかなか捨てにくく、整理する上でもやっかいです。でも、そうやってしまい込んでいけばモノは増える一方。そんな時は写真を撮ってから処分するというのもひとつの手です。この場合、大切なのは「気持ち」ですから、それが残るなら、実物でも写真でも同じ事と割り切りましょう。お気に入りの品は実物だけにこだわらず、アルバムでも大切に保存してください。

📝 **モノと賢くお別れするには**

ただ捨てるだけがモノを処分する方法ではありません。フリマから寄付まで、様々なアイデアをご紹介します。

● 掲示板などで譲渡

地域の譲渡専用掲示板などで、必要としている人を見つけられるかもしれません。譲渡事業を行う自治体もあるので、お住いの地域で調べてみてください。

● ボランティア団体などへ寄付

新品の洋服や文具などは、寄付することで社会貢献に。支援の際には、団体の受け入れ条件をしっかり確認し、かえって手間をかけさせてしまわないように注意しましょう。

● フリマアプリ

フリマアプリを活用すれば、いらぬモノをちょっとした収入に換えられます。ネットでの取引は写真写りが重要です。魅力的に見えるよう、工夫して撮影を。

● リサイクルショップ

状態の良い不用品は業者に引き取ってもらうことも。引き取り基準は業者ごとに様々なので、事前に確認しましょう。



**新築・増改築は
もちろん、キッチンや
トイレの改修など
ちょっとした事でも
お気軽に
ご相談下さい!!**

定休日のご案内

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

※丸の付いている日が定休日です。